

おばなざわ



いただきますーすー!

すいか給食

目次

2 … ふるさと納税取り組み紹介 / 4 … トピックス

8 … おばなざわ日記 / 10 … みんなのページ

12 … お知らせ / 16 … おばなざわ事典

令和3年

8月

No.839

大阪から
スタンプ押しに
来ました!

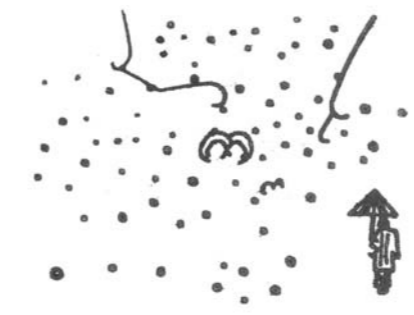


おばなざわ事典

あ 芦沢駅の隠しスタンプ

午前中限定 《芦沢駅記念スタンプ》 冬バージョン

▶ 押せる時間は、平日午前6時〜昼12時
まで。通常スタンプに重ねると、ど
んな模様が見えるのでしょうか?



雪の

《芦沢駅記念スタンプ》

▶ 待合室に置いてある通常のスタンプです。



銀山温泉



▲午前中、駅を管理している
阿部久美子さん

芦沢駅は小さな無人駅ですが、時々千葉や大阪、名古屋など遠くからお客さんがやってきます。お客さんのお目当ては、午前中限定の隠しスタンプ。午前中、駅を管理している阿部さん（休みの時は他のスタッフ）に声をかけると奥から隠しスタンプを出してくれます。普通のスタンプの上に重ね合わせると銀山の絵柄が冬バージョンに変わり、ストーリー性のあふれるイラストが浮き出ます。台紙は置いていないので、持参する必要があります。以前は花笠の模様のスタンプを置いていました。ある日お客さんが「スタンプに芦沢駅の駅名が入ってないですね」と言ったことから、平成30年1月1日からこのスタンプが誕生しました。

市の人口と世帯

8月1日 現在	前月比
男 7,457人	(-3)
女 7,668人	(-9)
計 15,125人	(-12)
世帯数 5,374戸	(-5)

先月中の動き (届出件数)	
出生 ……	5人
死亡 ……	20人
転入 ……	16人
転出 ……	13人
婚姻 ……	3組

表紙

すいか給食いただきますーすー!

尾花沢市共同調理場から給食が提供されている市内各小中学校4校（尾花沢中・福原中・宮沢小・常盤小）で、地元産の食材を子どもたちに味わってもらおうと、「尾花沢すいか」が給食に登場しました。農家さんが丹精込めて作ったスイカ。子ども達が嬉しそうにかぶりつく様子から、今年の出来栄も、パツパツだったことが一目でわかりました。甘々シャリシャリスイカ、皆で楽しくいただきますー!!

令和2年度

「ふるさと尾花沢応援基金」 こんなことに活用されました

ふるさと納税の寄附金は、「ふるさと尾花沢応援基金」として積み立てられ、市のさまざまな事業に役立てられています。令和2年度に基金を活用した事業の一部を紹介します。



▲美味しい給食は、子どもたちの成長と食育に欠かせません。(副食費助成)



▲学校に「ベッパー君」を導入し、プログラミング学習を実施。



▲各地区で地域づくりの一環として行われた「イルミネーション」。



▲原生林を守り次世代へ継承していくために行っている、ブナ共生の森(寺町)の維持管理活動。



▲冬季スポーツ振興など、クロスカントリースキー人口を増やすための事業を行っています。



令和2年度 ふるさと納税の用途別寄附の内訳		
寄附者が選択した寄附金の用途	寄附金額 (円)	件数
①発祥地花笠踊りなどの伝統文化の継承および文化財整備のための事業	53,519,000	3,911
②銀山温泉を軸とした魅力ある観光地づくりおよび産業の振興のための事業	71,509,000	4,338
③尾花沢を彩る自然環境の保全および景観の維持、再生のための事業	64,423,000	4,277
④子育て環境づくりのための事業	125,483,000	8,655
⑤尾花沢に住んでみたい住み続けたい定住のまちづくりのための事業	7,962,000	526
⑥活力ある元気な地域づくりのための事業	14,063,000	989
⑦雪国暮らしに誇りをもつ克雪・利雪・親雪のための事業	12,075,000	848
⑧その他ふるさと尾花沢の未来に向けて市長が必要と認める事業	229,413,860	15,246
⑨令和2年7月豪雨災害支援分	3,202,000	301
計	581,649,860	39,091

※ 寄附者は、上記の①～⑦の事業を選び、寄附しています。
 ※ ⑧は特定の事業を指定せず、尾花沢市のより良いまちづくりのために寄附されたものです。
 ※ ⑨は、昨年7月に被害があった豪雨災害への支援金として寄附いただいたものです。

ふるさと応援

「尾花沢市ふるさと納税」取り組み紹介

ふるさと納税は私たちの暮らしの中で活用されています

5億8千万円を超える寄附

自治体に寄附をすることで、税の控除が受けられるとともに、返礼品が贈られる「ふるさと納税」制度。令和2年度は、過去最高額となる3万9千91件、5億8千164万9千860円が全国から寄せられました。

寄附に対する返礼品は、尾花沢すいかや尾花沢牛、尾花沢産米をはじめ、さまざまな特産品が好評を得ており、市のPRにも繋がっています。

また、「令和2年7月豪雨災害」に対しては320万2千円の寄附が寄せられました。

子育て環境づくり等に活用

市では、いただいた寄附を基金に積み立て、子育てや観光、文化財を保存する事業に活用しています。

昨年度、寄附が最も多く活用されたのは子育て環境づくりに関するもので、小学校のトイレ洋式化工事や加湿器の購入、学習用タブレット端末等のICT機器を導入する事業などに使われました。また、元気な地域づくり事業やLED防犯灯設置事業等にも使われています。

さらに、徳良湖周辺の環境整備やスノーランドの運営、夏スイカ生産量日本一の産地を維持するための農業支援事業、尾花沢市への移住定住支援事業など、寄附者の意向に沿った事業に有効活用されています。

寄附者との心のつながり大切に

返礼品をきっかけに尾花沢を知り、何度も寄附していただいている熱心なファンは、大切な存在です。

毎年春には寄附者に対し、活用実績の報告書と返礼品パンフレットをお送りし、感謝の気持ちを伝えていきます。

これからも「心のふるさと」と思っただけのお付き合いを目指し、返礼品の充実や、尾花沢を応援したくなる魅力的なPRに努めていきます。

応援の輪 広げよう

お盆や夏休みには、離れて暮らすご家族や、友人・知人と語りあう機会も多いことでしょう。ぜひ市外のお知り合いの方にご紹介いただき、応援の輪を広げていただけますよう、お願いします。

尾花沢市公式ホームページで「ふるさと納税特設サイト」を開設中!

下記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



尾花沢市へふるさと納税ができる各ホームページのポータルサイト

インターネットの下記のサイトでふるさと納税の申し込みを受け付けています。ぜひご覧ください。

- ふるさとチョイス
- ふるなび
- さとふる
- 楽天ふるさと納税
- 三越伊勢丹ふるさと納税



12度以上の高い糖度とみずみずしい果肉、シャリとした食感が自慢の「尾花沢すいか」を全国に届けるため、7月15日にJAみちのく村山東部すいか選果施設（尾花沢市新町五丁目）で出発式が行われました。

トピックス
TOPICS 2
尾花沢の旬を全国へ！
「尾花沢すいか」出発式



◀今シーズンの出来栄を確認するため、出発式では試食のすいかが関係者に配付されました。



出発式では、JAみちのく村山すいか生産部会加藤宏太郎会長が「美味しいすいかが出荷できて喜んでいる。コロナ禍で疲れている皆さんに届け、尾花沢すいかを味わってもらいたい」とあいさつ。その後テープカットを行うと、尾花沢すいかの箱をいっぱい詰めた大型トラック2台が全国の市場へ向けて出発しました。農家の皆さんが手間を惜しまず、愛情をたっぷり注いだ尾花沢すいかは、例年にも増して甘く、美味しさ抜群です。

尾花沢すいかは、7月中旬から9月上旬まで出荷され、ピーク時の7月下旬から8月中旬には、毎日約5万玉・330tのすいかが大型トラックで全国各地に運ばれていきます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



7月15日、徳良湖オートキャンプ場内グースカフェで、「知事と若者の地域創生ミーティングin尾花沢市」が開催され、参加者が吉村知事と意見交換を行いました。

トピックス
TOPICS 1
知事と若者の
地域創生ミーティング

「知事と若者の地域創生ミーティング」は、県と市町村が共同で開催している座談会で、知事が市町村に赴き、若者が力を発揮できる環境づくりや地域課題、定住促進、地域の元気創出策などについて、そのまことに住んでいる若者たちと直接話し合うものです。

7月15日、徳良湖オートキャンプ場管理棟内のグースカフェを会場に、「知事と若者の地域創生ミーティングin尾花沢市」が開催されました。

市内各地区から集まった高校生から40代半ばまでの若者たち6人が、知事や市長と一緒に、尾花沢の良いところや「日頃感じていること」、「もっとこうしたい方が良くなるのでは」、などをざくばらんに話し合いました。

また、今回のミーティングでは、チェロ演奏での休憩タイムを設け、元地域おこし協力隊で押切在住のチェロ奏者、加藤皓平さん



の演奏を聴きながら、湖の風景と窓に差し込む夕日の中で、和やかな雰囲気の中で、和やかな雰囲気の中で、談会となりました。

市内には、今回参加された方以外にも地域活性化等に積極的に取り組んでいる方々がたくさんいらっしゃいます。県と市では、そのような方々の取組みをサポートし、より良いまちづくりを進めていきます。

トピックス
TOPICS 3
徳良湖に新施設
「パンプトラック」開設！

徳良湖畔内に、若者向けの新たなアクティビティ施設「徳良湖パンプトラック」が開設。7月18日にオープニングセレモニーが行われました。



「徳良湖パンプトラック」で遊んでみよう！

- 開設期間／10月31日(日)まで
- ※今シーズンの開設期間です。
- 時間／●月・火・金…午後5時～8時（夜間のみ）●土・日・祝日…午前10時～午後8時
- 場所／徳良湖テニスコート隣接
- 料金（1時間）／①小中学生以下は無料②高校生は昼間200円・夜間300円③大人は昼間400円・夜間600円
- ※市外の方は、①の昼間100円・夜間200円、②～③はそれぞれ100円増し。
- ◆問い合わせ／徳良湖パンプトラック管理棟Tel.090-9545-1677、または商工観光課観光物産係Tel.0237-22-1125

子どもたちや市民の憩いの場として、また、アウトドアを中心とした観光拠点として広く親しまれている徳良湖に、若者向けの新たなアクティビティ施設「徳良湖パンプトラック」を開設しました。

パンプトラックとは、スケートボードやBMX（自転車）などで起伏のあるコースを楽しむもの。場内に設置されたモジュラーパンプトラックは、全長約65mで表面がグラスファイバー製の特殊なノンスリップ加工がされており、分解することで移動も可能。この設備を導入するのは県内で初めてです。

7月18日、オープニングセレモニーと安全祈願祭が行われ、更に徳良湖の賑わいの創出につながることを祈願しました。また、デモンストレーションも行われ、花笠高原スキー場で練習しプロスノーボーダーになった奥山華波さん（大石田町）と、パンプトラック場の従業員らが、スケートボードや自転車を乗りこなし、新しい施設の感触を確かめていました。



尾花沢には特異な工業技術を持った会社が多数ある。「どうすれば尾花沢から若者が出ていかないか」研究し、地域愛を育む教育に活かしたい。

尾花沢は人口は少ないですが、活気ある若者が活発に活動しているのが素晴らしいと思う。もっと若者に注目してもいいのでは。



尾花沢では子どもを伸び伸びと育てられます。子育てと完全にリモートワークの両立を県内に広めたいです。

Uターンして改めて地元で暮らしてみると、自宅の裏山の素敵な景色に気付き、おばあちゃんたちから知恵を教わっています。



おばなざわ花笠まつりの盛り上げには、地元の踊り手のモチベーションをどうやって高めるかを考える必要があると思います。

地域には得意分野を持った地元の先生たちがたくさんいます。その知識を子どもたちへの遊びと学びの中で伝授されたいな。



◀大山真吾さん(玉野地区) 家業の製造業で省力化装置の部品加工を行いながら、山形大学大学院に入学し、ものづくり技術経営学も勉強中。

◀松本詩織さん(尾花沢地区) コロナ禍で上海から帰国後、2歳の男の子の子育てをしながら首都圏のIT企業と契約し、リモートワークをしている。

◀横澤孝博さん(宮沢地区) 4年前に地元に戻り家業の神職を継ぐ。徳良湖で開催した「ドツキ市」を主催するなど地域資源を活かした活動を行う。

◀西塚結さん(常盤地区) 北村山高校3年生。高校の「地域探究」の授業で、尾花沢の祭りを盛り上げ、市内外へPRするための課題に取り組んでいる。

◀木戸倫子さん(玉野地区) 結婚を機に県外から尾花沢に来て家業の旅館を切り盛りしている。6年生と2年生の子育てにも奮闘中。



▲新規学卒地元就職者



▲永年勤続優良従業員

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 6

新規学卒地元就職者激励会
永年勤続優良従業員表彰式

7月7日、新規学卒地元就職者激励会、永年勤続優良従業員表彰式が行われました。今年度、本市には14事業所に37人の新規学卒者が就職しました。永年勤続優良従業員表彰は、男子10年、女子5年以上、本市の企業に勤められた方におくられるもので、9事業所の14人の方に表彰状が贈呈されました。新規学卒者を代表して三浦健太さん、永年勤続優良従業員を代表して伊藤恵美子さんがこれからの抱負を述べられました。

トピックス TOPICS 4

県商工会青年部主張発表県大会
最優秀賞 木戸晋吾さん 銀山新畑



▲木戸晋吾さん。青年部の方と3カ月練習したおかげで、本番も堂々と発表できたそうです。

7月6日に行われた山形県商工会青年部連合会の主張発表県大会で、木戸晋吾さんが、最優秀賞を受賞しました。発表会では、庄内・最上・村山・置賜4地区の代表者が、青年部の活動を通じた学びを発表しました。木戸さんのテーマは「地元をつなぐ かけ橋」。木戸さんは銀山温泉で旅館業に従事しており、銀山温泉は尾花沢の中でも特別扱いされていると感じていました。ですが、昨年の断水時に市民に浴場を解放したのをきっかけに、銀山と市が互いに協力し合えることを学び、銀山と市をつないでいきたいと考えるようになったそうです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 7

市内中学生が
地元企業の職業体験

7月6日、地域企業への関心を高めてもらうことを目的に、福原中と尾花沢中の生徒が地元企業6社の仕事内容とやりがいを学びました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



トピックス TOPICS 5

尾花沢中学校2年生
SDGs学習

オペテックス工業



ボールを運ぶ時でも動きを感じし落ちないように制御するロボットなど最先端の物づくり技術を学びました。

成和技術



高性能測量機器をのぞいてみました。建物、道路、橋、大きな設備を作る緻密な測量技術を学びました。

富士スポーツ



「10円のお菓子を100円で売るには?」、都会の量販店に負けない小売り業のからくりと魅力を学びました。

うろこや総本店



ケーキに生クリームを絞るのに挑戦。売り物のように、均一にきれいにホイップするにはまだまだ修行が必要です。

旭屋設備



流し台に排水管を取り付けるのを体験。実際に水を流してみると、もれずに排水されて、達成感を味わいました。

尾花沢福祉会



幸せを提供するのが福祉の仕事。車いすに乗る人に段差で衝撃を与えないようにする気配りに釘付けです。

尾花沢中学校2年生の総合的な学習では、自分たちの身近な生活とSDGsの関連について、主体的な学びを大切にしながら学習を進めています。SDGsへの理解をさらに深めるためには、「自分が住んでいる尾花沢市がどんなまちづくりに取り組んでいるのか」を知ることが大切だということ、7月13日に、市の若手職員が先生となり「まちづくり」をテーマにした授業を行いました。

授業では、尾花沢市の農業や観光、働き手の確保などについて、市の具体的な取り組みが紹介され、有害鳥獣対策用のドローンが体育館を縦横無尽に飛ぶと、生徒たちからは歓声が上がりました。また、グループ学習では「私たちにできること」や「こんなことができたらいいな」などのアイデアを出し合い、将来像をイメージした絵に、アイデアを書き込んだ付箋をどんどん貼っていきました。



「人口が減少している中でも、技術の進歩によって仕事の効率を上げ、負担を軽くできるということを知って、すごいなと思いました。」

「市内で働く市内在住の人が減ってきているので、将来は、市内の企業に就職したり、市役所職員となって尾花沢市の良さを伝えたいと思います。」

「『いいまちづくり』をすることがSDGsにつながっていることを知って驚きました。」

「私たちのまちのためにできることを班で話し合ってみると、『第2の松尾芭蕉になる』など面白い意見がどんどん出て楽しかった。」

Diary ニッ森ゆう大学・夏の体験イベント
7/10 銀山散策と新鶴子ダム見学



※イベントは感染症対策をとった上で行っています。

玉野地区の親子やスタッフなど総勢49人が、地元銀山の白銀公園や銀坑洞、新鶴子ダムを見学。銀山では江戸時代の銀の採掘現場に入り、薄暗い坑内で当時の作業の名残を見学しました。また新鶴子ダムでは、管理用の作業道でダムの底まで階段で下り、普段立ち入れない場所とダムの大きさを体験しました。

Diary 尾花沢の魅力再発見！みんなで遊び隊
7/18 牛房野で川遊び体験



※イベントは感染症対策をとった上で行っています。

市内の子どもたちに、自然や地域交流を通して尾花沢の魅力を伝えようと活動を行っている「ぶらいべえとくらぶ（代表 三井勉）」主催による川遊びイベントが行われ、約30人が参加しました。30度を超える猛暑日となったこの日、牛房野川に飛び込んだり、小魚を捕まえたりして自然を満喫しました。



Diary 徳良湖企画第2弾
7/4 願い事を笹舟にのせて
ヨットで浮かべよう

「百年恋する徳良湖プロジェクト」の第2弾は七夕企画。笹舟を作り、水に溶ける紙に願い事を書いて笹舟に乗せ、ボートに乗って湖面に浮かべました。願い事が叶いますようにと、ゆらゆらと波間を動いていく舟に手を合わせてお祈り。夜はサックス演奏と七夕物語を楽しんだ1日となりました。

Diary 自分の生き方・あり方を考えよう
7/15 福原中
「いのちの日」読み語り会



※3年生の読み読みの様子。施設入所しているおばあちゃんと面会できず、☎電話で会話する内容を読み、実際に生徒が☎電話での会話を体験

地域で活動する方を招いての読み語り会。1年生は交通事故加害者の手記の読み語り、2年生は畜産農家の方から、自分の手で育てた牛の命を感謝しながら頂いていることを聞きました。3年生は絵本を題材に、コロナなどで家族に面会できない現実と解決方法があることを考え、命の大切さを学びました。

おばなざわ
日記 **Diary** Obanazawa

Diary 「西原かかしの郷」
~10月上旬頃 今年約80体が地区内で
見守っています！



西原地区でコミュニケーションのきっかけづくりとして行っている、かかしによる地域づくり。3年目となる今年は、コロナやオリンピック、話題のアニメなどを題材にしたかかしなど約80体が作られ、住宅前や田畑に立っています。10月にはかかしくん慰労会と収穫感謝祭も行われる予定。人なのか、かかしなのかを確かめに、ぜひ西原地区を訪れてみてください。

Diary 夏の交通事故に気を付けて！
7/21 尾花沢市・大石田町
安全安心大会



夏季シーズンの注意力の低下や気のゆるみなどによる交通事故を防止しようと、21日の早朝、交通安全・防犯関係者が集まり、安全安心大会を開催。北村山高校生徒会長の阿部珠羅さんが安全宣言を行いました。また、国道347号沿いでドライバーへの注意喚起の立哨を行いました。

Diary 棚田に灯る幻想的なブルーの光
~9月まで 点灯中 高橋棚田のライトアップ



「やまがた棚田20選」に本市から高橋の棚田（高橋・中刈地区）と明光寺の棚田（中島地区）が選ばれています。中刈村づくり実行委員は高橋の棚田に青いライトを灯し、9月頃までライトアップをしています。県道の「高橋の棚田入口」の看板から道を進むと、幻想的な光と満天の星空が広がっていますよ。

載せきれなかった話題は尾花沢市公式ホームページに掲載中。

トップページ → ニュース特急便（※画面右） → 最新の記事 → ニュース特急便

URLは<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp>

北村山高校生 Presents

尾花沢を元気にします

きた★スタ!



「北村山高校生」は、コロナなんかには負けない
挑戦あるのみ

vol.54



ヨット体験授業(徳良湖)



人数以上の団結応援



対山形明正高校 駆けよるナイン



大石田駅通学用バス運行開始

「ヨットで徳良湖横断」 私たち体育系列の3年生は、考究実践の授業において、「徳良湖のヨットを広めて尾花沢の魅力を発信しよう」という目的で、ヨットやボートを体験してきました。徳良湖を横断しながら、風を感じ、自然を満喫しました。本校は、このような体験学習を通して地域の方々の関わりを深め、探究活動に力を入れています。

「大石田駅通学用バス運行開始」 尾花沢市が提供する中学生無料の大石田駅通学線の運行が7月1日(木)から始まりました。これまで私たちは、夏の暑い日は朝から汗だくになり、冬は大雪や吹雪の中、大石田駅から学校まで歩いて通っていました。しかし、バスが運行されたことで、快適に通学することができるようになりました。また一つ、本校の魅力が増えたこととお知らせします。無料バスの運行を行うことで尾花沢市に心から感謝申し上げます。

「キタム生一丸の応援」 7月9日(金)に新庄市で、夏の高校野球甲子園予選会が行われました。山形明正高校に惜しくも敗れましたが、野球部全員の勝つために頑張る姿は、とてもカッコよく勇気をもらいました。今回、このような全校応援ができたのは、保護者の方を含め、先生方のおかげだと思っています。ありがとうございます。

北村山高校 千年桜 計画

暦の上では立秋に入ったものの、厳しい暑さが続いております。スイカ生産者の熱い思いのこもった美味しい「スイカ」が全国に発信されております。

大相撲名古屋場所では、琴ノ若関が自己最多の12勝を飾り、敢闘賞を受賞されました。親子三代での三賞受賞は佐渡ヶ嶽部屋にとっても追い風になると思います。琴ノ若関や琴佐藤さんをはじめとする佐渡ヶ嶽部屋力士の一層のご活躍を期待しております。

7月18日には徳良湖にモジューラーパンプトラックが設置され、オープニングセレモニーが行われました。東京オリンピックで正式種目となったスケートボードをはじめ、自転車のBMX、ランニングバイク(ペダルが付いていない子ども用の自転車)などを楽しめるモジューラーパンプトラックの導入は県内初になります。冬のスノーランドに加え、夏のアクティビティの充実が図られ、市内外から多くの方が訪れ、徳良湖周辺の賑わいに繋がることを願っています。

9月4日には、東京2020パラリンピックのパラテコンドー女子58kg超級が行われ、本市出身の太田渉子選手が出場します。冬季オリンピックから夏季オリンピックに変え、パラテコンドーで初代チャンピオンを目指す太田選手を市民一丸となって応援しましょう。



市長コラム

尾花沢市長 菅根 茂雄

徳良湖物語 Episode3「昭和62年5月21日の徳良湖」

なつかしスポット① 貸しボート屋
だんご、お食事、貸しボートのお店があり、とてもにぎわっていました。徳良湖まつりではボート待ちの長い行列が…

なつかしスポット② クジャク
クジャク小屋があり、羽を広げるクジャクを網越しに間近で見ることができました。

なつかしスポット③ 松林のキャンプ場
キャンプ場は、松林の中にあり、平成12年から現在の場所が利用されるようになりました。当時から県内外の愛好者が訪れていました。

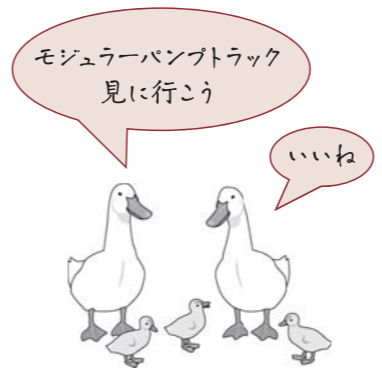
スポット④ 徳良湖遺跡
奈良・平安時代の遺跡が出土されています。

なつかしスポット⑤ 釣り桟橋
木が腐敗したため、撤去されていますが、湖面を歩いているような気分になれると人気でした。

スポット⑥ グラススタジオ旭
初代店主壺谷旭さんのお名前を取って「グラススタジオ旭」と名付けられました。現在は弟子の伊藤直仁さんが店主をしています。

なつかしスポット⑦ タバコ畑
徳良湖の周りにはたくさんのタバコ畑が広がっていました。夏の風景と言えば、スイカ畑とタバコ畑でした。

この航空写真をよく見てください。花笠の湯もレストラン徳良湖も、すべり台もまだできていませんよ。今後ますます、楽しいスポットが増えていく予定の徳良湖ですが、ここで徳良湖にあったなつかしいスポットの数々を振り返ってみましょう。



▲松林のキャンプ場



▲集合写真が撮れるほど広い橋



市営住宅入居者募集

- 敷金／入居時家賃の3カ月分
- 受付期間／8月16日(月)～8月31日(火)
- 入居決定／優先入居または公開抽選
- 入居時期／10月上旬頃
- ※ 入居条件がありますので、ご相談ください。
- ☎ 建設課 都市住宅係【内線287】

市営住宅 入居者募集

募集住宅	所在地	戸数	概要	家賃(月額)	駐車場使用料	特記事項
長根下住宅 2号棟 (RC造4階建)	新町	3	昭和55年建築／3・4階 3DK	16,200～31,900円	なし	・ 一般世帯向 ・ 単身入居可(ただし、高齢者・障がい者等)
荒橋第2住宅 1号棟 (RC造4階建)	荒橋	1	平成10年建築／1階 2DK	17,500～34,500円	月額600円	
荒橋第2住宅 1号棟 (RC造4階建)	荒橋	3	平成10年建築／3・4階 3DK	22,700～44,500円	月額600円	
荒橋第2住宅 2・3号棟 (RC造3階建)	荒橋	2	平成12年建築／1階 2DK	18,300～44,500円	月額600円	
下新田団地 (RC造4階建)	上町	1	平成13年建築／2階 2LDK エレベーター有	22,700～44,700円	月額2,600円(屋内)	

PCR検査を山形市で受けられるようになりました

- 期間／7月16日(金)～10月15日(金)
- 時間／午前9時～午後5時(月・木曜日を除く)
- 場所／最上義光歴史館 元喫茶室
- 内容／PCR検査キットによる唾液採取。原則、唾液提出の2日後に検査結果をメールで本人に通知。
- 対象者／無症状で濃厚接触者でない方(住所要件なし)
- 費用(検査料)／2千100円
- ※ 詳しくはPCR検査センターホームページをご覧ください。
- ☎ PCR検査センター ホームページ：
<https://covid-kensa.com/yamagata.html>
メール：
corona-testcenter@noshi-ita-group.co.jp
03-4333-11640
- (受付：平日昼12時～午後5時)
- ※ 電話がつながりにくいいため、メールでのお問い合わせをお願いします。

おもたか奨学生の募集

- 高校在学中に月額の貸付金を無利子で借りることができる奨学金です。令和4年度貸付分から、卒業後に本市に居住すること等を条件に返還免除の制度が始まります。
- 対象／令和4年4月に高等学校および高等専門学校に進学を希望し、一定の条件を満たす方
 - 貸付額／月額1万8千円
 - 貸与期間／令和4年4月～就学年限の終期まで
 - 返済／10年以内(据置き1年 無利子)
 - 申込方法／8月31日(火)まで在学中の中学校へ申請してください。
 - ☎ 教育指導室【内線312】

家庭保育応援商品券を支給します(2才未満児)

市内に住所を有する2歳未満の乳幼児をご家庭で保育している方を応援するために『はながさ商品券』を支給します。商品券を受給するには申請が必要です。

令和3年7月31日現在で対象と思われる世帯には申請の案内を送付しますのでご確認ください。

山形交響楽団定期演奏会 無料鑑賞券の申込者募集

- 日時／9月25日(土)午後7時～
- 場所／山形テルサホール
- 申込方法／ハガキに①郵便番号、住所、②氏名、③電話番号を明記し、生涯学習スポーツ係へ郵送
- ※ 市内在住の方が対象(1人1枚まで)。当選者は、鑑賞券の発送をもってお知らせします。
- 申込締切／9月3日(金)必着
- ☎ 社会教育課 生涯学習スポーツ係【内線25】

ネット販売オンライン講座

- 社会のIT化に対応した販売方法として、加工食品のネット販売の基礎を学ぶ講座です。
- 日時／9月1日(水) 午後1時30分～午後3時30分
 - 場所／市役所3階研修室
 - 対象者／市内の食品製造業者、農産加工実践者
 - 受講料／無料
 - 申込方法／8月31日(火)まで電話でお申し込みください。
 - ☎ 農林課特産品ブランド推進係【内線152】

県外に居住する大学生に県産米をプレゼント

- 新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けている県外に居住する大学生等に、県産米を提供します。
- 対象者／①～③を全て満たす方
 - ① 県内の中学または高校を卒業し、県外(国内)の大学、短大、専門学校等に在籍している方
 - ② 県外で生活している方
 - ③ 申請時点で保護者等が県内に居住している方
 - ※ 新型コロナウイルスの影響により、本県へ帰省中の場合も対象になります。
 - お届け物／県産はえぬき5kg 申し込み方法／



- にアクセス。「利用者登録をせずに申し込む方はこちら」を選択し、必要項目を入力して申請。
- ※ 学生証の写しと住民票抄本を撮影した画像をご用意ください。
- 申込期限／9月30日(木)
- ☎ 山形県みらい企画創造部 ふるさと山形移住・定住推進課 023(63)3407

なお、4月以降にお子さんが出生された方や転入された方で、給付対象になるにも関わらず申請の案内が送付されなかった方は係までお問い合わせください。

- 対象者／①市内に住所を有し、市内に住所を有する2歳未満の乳幼児を家庭で保育している父または母②市内に住所を有し、市内に住所を有する2歳未満の乳幼児と同居している方で、父母に代わりその乳幼児を保育している祖父母等
- 支給額／乳幼児1人当たり月額1万円
- ※ 『はながさ商品券』での支給。
- 申請期間／令和3年8月16日(月)～令和4年3月15日(火)
- ただし、令和3年4～9月分の受給を申請される方は9月15日まで申請してください。
- ☎ 福祉課 子育て支援係【内線17、178】

羽州街道(猿羽根山)てくてくウォーキングツアーを開催します

芭蕉や茂吉、イザベラバードが歩いた羽州街道。歴史を感じながら、一緒にいい汗かきましょー！

日時／9月10日(金)

令和4年度「つや姫」生産者募集

- 要件／栽培適地、水田経営面積が3ha以上、有機・特別栽培等の各種要件があります。(水田経営面積3ha未満でも過去3年の一等米比率が県平均以上である等の条件を満たした場合、応募の対象となります。)
- ※ 希望する面積のすべてが認定されない場合があります。
- 申込締切／9月7日(火)
- ※ 米の出荷先(JA等)または市農林課へお申し込みください。
- ☎ 農林課 水田営農対策係【内線147】 JAみちのく村山 尾花沢営農センター ☎(22)202020

秋季市民一斉クリーン作戦

豊かな自然を守るため、秋季の「市民一斉クリーン作戦」を実施します。
新型コロナウイルス感染予防対策をとり(マスク着用、距離を保つ等)、皆様のご協力をお願いします。

- 日時 **9月5日(日)** 午前6時～午前7時
- 集合場所と清掃場所 衛生組合長・区長の指示に従ってください。
- 作業内容 道路沿線・公園等の清掃やゴミ拾い、ゴミの分別
※集められたゴミは尾花沢市建設業協会のご協力により翌日収集されます。

【注意事項】

- ◎ゴミは次の5種類に分別し、ゴミ袋に入れてください。
 - ①燃やせるゴミ
 - ②燃やせないゴミ(ビニール、処理不適物)
 - ③カン類
 - ④ビン類
 - ⑤ペットボトル
- ◎クリーン作戦時のゴミ集積場所は、区長等の指示に従ってください。
- ◎土砂(側溝の泥を含む)や草木は出せません。
- ◎家庭ゴミは出せません。
- ◎けがのないよう十分注意してください。



▲春のクリーン作戦では、皆様のご協力で大量の不法投棄物が回収されました。

廃タイヤ・廃バッテリーを回収します

- 日時 **9月5日(日)** 午前7時～午前8時
- 回収場所 市役所西側駐車場(旧保健センター付近)
- 回収手数料 (1本、1個あたり)



品名		手数料	
廃タイヤ	普通車・バイク	ホイール無し	200円
		ホイール付き	300円
	RV車	ホイール無し	500円
		ホイール付き	700円
一輪車		0円	
廃バッテリー		0円	

※大型自動車、トラクター等のタイヤは回収しません。

※回収手数料の一部を「尾花沢市衛生組合連合会」より助成しています。
◎尾花沢市役所環境エネルギー課 ☎ 22-1111 【内線 261、262】

花笠高原スキー場運営スタッフ募集

- 期間/12月～3月末(11月・4月に準備片付け作業あり)
- 勤務時間/月～木曜日午後4時～午後9時、金～日(祝日・年末年始)午前8時～午後9時(休日)
- シフト表による(週1～3日)
- 給与/給与表による
- 主な業務/リフト運行に関わる業務、リフト券販売業務等
- その他/元気で明るい方歓迎。
- ◎NPO法人 尾花沢総合スポーツクラブ ☎(24)0188

山形県事業継続応援給付金

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、経営の継続が困難となっている事業者に対して県独自の給付金を給付します。
- 受付締切/9月30日(木)
- 対象/県内の法人、個人事業主
- 給付額/法人20万円、個人事業主10万円 ※給付条件あり。
- 申請方法/必要書類を郵送
- 【発送先】〒990-0023 山形市松波4-15-12 「山形県事業継続応援給付金事務局宛」

■必要書類/山形県ホームページからダウンロード
◎事業継続応援給付金コールセンター ☎0570(056)223

北村山視聴覚教育センター

- 【土曜日の一般公開日】
- 開館日/8月21日、8月28日、9月4日、9月11日
- 【中秋の名月観望会】
- 日時/9月21日(火)
- ①午後7時～午後8時
- ②午後7時40分～午後8時40分
- ※事前の予約が必要です。
- ◎北村山視聴覚教育センター ☎(55)4211

ゆるっとたすけあ茶ろん参加者募集 若年性認知症講演会開催

- 今回は、若年性認知症の当事者であり、自身の体験などを交え、多くの人に認知症を理解してもらえよう活動している方の講演を開催します。
- 日時/9月5日(日)
- 午前10時～午前11時30分
- 場所/東光館大会議室
- 対象者/介護をしている方、介護に関心のある方

■内容/オンライン講演会「笑顔で生きる」～認知症とともに～
講師/おれんじドア代表 丹野智文氏
参加費/無料
■申込方法/8月27日(金)まで左記までお申し込みください。
◎地域包括支援センター ☎(23)3660

庭木剪定講習

- 庭木手入れ、剪定業務への就労を目指すための技術講習で、受講料は無料です。
- 場所/東根市民体育館研修室1
- 期日/9月13日(月)～9月15日(水)の3日間
- 時間/午前9時～午後4時
- 申込締切/9月2日(木)
- ※左記までお申し込みください。
- ◎尾花沢市シルバー人材センター ☎(22)1813

危険物取扱者試験準備講習会

- 日時/9月29日(水)
- 午前9時～午後4時
- 場所/尾花沢市共同福祉施設
- 受講料/会員 1千500円
非会員 2千円

放射性物質測定結果

- ◎テキスト代/1千800円(税込)
- 申込先/尾花沢市消防本部窓口
- 定員/10人
- 申込期間/8月30日(月)～9月10日(金)
- ※受講者は、尾花沢市・大石田町在住の方、もしくは勤務先が尾花沢市・大石田町の方に限定します。講習会を中止する場合がありますので左記までご確認ください。
- ◎尾花沢市大石田町危険物安全協会 ☎(22)1131

■保育園給食 市内保育施設の給食の安全性を確認するために輪番で放射性ヨウ素・セシウムの検査を実施しています。

園名	測定結果	給食提供日
おもだか	不検出	7月12日～16日

◎福祉課 子育て支援係【内線178】
■学校給食 7月8日に給食で使用された県外産食材(青森県産ニンジン)について事前に検査した結果、放射性ヨウ素・セシウムは検出されませんでした。
◎こども教育課 学校給食共同調理場 ☎(24)3556